旬な現場 “貴重な体験だった！” 田上地区民児協の皆様が災害対策用機械を見学・体験！

国土交通省中部地方整備局
中部技術事務所

おおつしたなかみちく
○自主防災活動にも力を入れ、地域住民の福祉向上と地域の安全・安心を支える大津市田上地区民生委員児童委員協議会の皆様にご来所いただき、災害対策用機械の見学および操作体験を行っていただきました。
○特に排水ポンプ車の見学では、「台風第25号で印旛沼の堤防が決壊した時に、ニュースで見たことがある」といった声も聞かれ、参加者の皆様は高い関心を持って見学されていました。
○見学・操作体験を通じて、国土交通省の災害時の復旧支援や防災対策への理解を深めていただきました。
○今回の見学・操作体験が、皆様の日頃の活動や地域防災の取組の参考となれば幸いです。

- 内　容　災害対策用機械の見学・操作体験
- 日　時　令和8年11月12日(木)10:00～11:30
- 場　所　中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者　20名（大津市田上地区民生委員児童委員協議会）



【↑バックホウ　操作体験→】



全体説明風景





【↑排水ポンプ車　見学】



【待機支援車　見学↑】





【←↑照明車　操作体験】

参加者からの一言

・新聞やニュースを見るだけでは分からない災害対応の大変さを、実際に機械が稼働する様子や設置作業を見ることで実感することができ、貴重な体験ができた。
・国土交通省やTEC-FORCEの災害対応について知ることができて良かった。
これまでは消防や警察、自衛隊の活動に目が向きがちだったが、今後は国土交通省の活動にも注目したいと思った。
・教科書や資料だけでは知ることのできない、現場のリアルな話を聞くことができた。
・排水ポンプ車の排水の勢いは想像以上で驚いた。
・今回の「旬な現場」体験はまさに“旬な現場”でした。



中部技術事務所
マスコットキャラクター
「エコチュー」